



企業の森の取り組みと 地域社会

林業が縮小し、多くの人工林の管理が行き届かなくなっています。林業地域の過疎化が進み、地域の持続も困難になりつつあります。森林は環境に関する多様な機能を持つことから、健全な状態での保全が望まれます。近年、企業の社会的責任（CSR）が重視され、森林保全に関する活動も増えています。和歌山県では、企業による森林保全の取り組みを推進する「企業の森」事業を 2002 年度から始め、全国に広がりました。

今回は、和歌山県を中心に企業の森の取り組みを紹介し、森林保全のあり方を考え、地域持続のためのヒントも探ります。



2016 11. 9 Wed

18:00 ~ 19:00

(17:30開場)



会場 /

大塩家

地域研究センター明石ハウス
(明石市大蔵八幡町 5-23)

話題提供 /

矢嶋 巖

神戸学院大学人文学部准教授



- バス：JR明石駅より神姫バス「黒橋」下車、徒歩9分
- 電車：山陽電車「大蔵谷駅」下車、徒歩5分
JR「明石駅」下車、徒歩15分（南口より国道2号線を東へ）
- 車：国道2号線の黒橋東交差点を南に曲がり、80メートルほど進んだ右側にコインパーキングがあります
(有料：1時間100円)

神戸学院大学地域研究センター

☎ 651-2180

神戸市西区伊川谷町有瀬 518

☎ 078-974-4232 (火・水・金)

E-mail: frb@human.kobegakuin.ac.jp